



分水おいらん道中にて



弥彦湯かけまつりにて



あまりにも有名な「パンダ焼き」を手にしてニッコリ



分水界限は桜の名所でいっぱい



燕市分水公民館への花見



園児がはな広場へ来園



弥彦村の新名所 防災機能付き多目的施設「ヤホール」にて

桜井の里 / 〒959-0318
新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地
TEL(0256)94-3939/FAX(0256)94-2552

分水の里 / 〒959-0133
新潟県燕市新城2479番地2
TEL(0256)97-7111/FAX(0256)97-7100

生きがい広場地蔵堂 / 〒959-0120
新潟県燕市分水栄町1番3号
TEL(0256)97-7117/FAX(0256)97-7119

はな広場 / 〒959-0111
新潟県燕市横田9948番地1
TEL(0256)47-1222/FAX(0256)63-4050

フルーツパフェ作り



冬の風物詩を見てニコリ

皆様で協力しあってパフェをおいしく頂きました。



ひなまつり



美人がそろってパシャリ



女の子の節句ですけども…男性職員も混ぜてもらいました!

デイサービスセンターもみぢ

ひなまつり



かわいいおまんじゅうでしょ♡



ご夫婦仲良く♡
ひな人形と記念撮影

アイス屋にて



ドライブで岩室まで行き、アイス屋でアイスを食べてきました。皆様おいしそうに召し上がられていました。

もみぢ

ひなまつり ~おやつ作り~



ひなまつりのお祝いに皆でどら焼きとおしるこ作りを行いました。自分で作ったおやつは格別おいしく、ニコニコ笑顔のひなまつり会となりました。



フルーツたっぷり
おいしそうにできたよ



いただきます

もちつき大会



あんこも上手にできました



よいしょ!力いっぱい
つきました!



美味しいね~!

出前



みんなで食べると美味しいね~



笑顔でごちそうさまでした!

好きな出前をとり、皆様一緒に頂きました!

ショートステイてまり

デイサービスセンターさくら

現在



こちらの写真は以前酒造会社で杜氏をされていた頃のお姿です。社員旅行で名古屋巡業を見に行った際、当時の横綱「北の富士」と撮られたそうです。デイサービスもみぢ・ショートステイてまりをご利用され、いつも漁師や杜氏だった若い頃の思い出をにこやかに話して下さいませ。

**私の自慢の1枚
風間保男様**



【原野こずみさま】

①もう一度、自宅での生活に戻りましょう。
ここは在宅生活の延長線としての個人の住宅であり、そこにケアが付いたものです。自宅で生活されていると同じく、わがままいっばいお過ごしください。《生活の見直し》を継続的に行ってありますが、あたりまえの生活を当たり前にお送りいただけるよう支援いたします。

②ひとりひとりの歴史を大切に、「自宅」と「ここ」を繋げます。
「自宅」と「ここ」を結び取り組みを行います。初回アセスメント時には、可能な限り「自宅」にもお邪魔させていただきたいと考えています。その人の生活されてきた地域・自宅を理解した上で、その人の生活支援を行います。

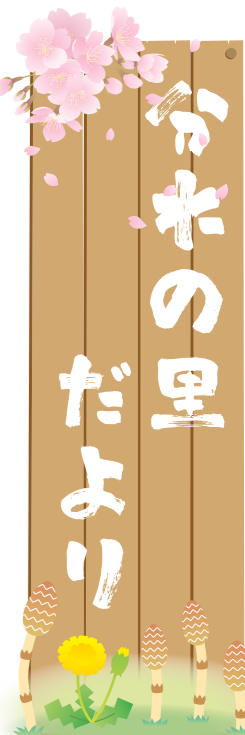
③お客様へ、職員へ：私たちの接遇はできていますか？
「接遇」は私たちの基本です。挨拶、返事、態度、心からの笑顔、そして皆様への関わり方。またそれが注意し合える関係づくりも行います。
お客様へ、職員の皆さんへ：「私たちの接遇はできていますか？」

ケアの具体的進め方

はじめに
分水の里も十五年目を迎えております。その間、地域の皆様をはじめ、多くの方々からご支援を賜り、地域の福祉の中核としての地位を築いてきたと自負しております。今年度は、初心に帰って自分達の行っているケアを見つめ直します。
「もう一つのわが家づくり」を目指します。の法人理念を常に意識し、「分水の里に開かれてよかった」と思っていたら、職員一同努力していきたいと思っております。本年度も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



平成二十六年年度
分水の里運営方針
施設長 横山 稔



春爛漫

今年は桜が開花してから天気が良く、たくさん“お花見”に出かけることができました。皆様イキイキとした良い表情をされていました!!

桜井の里 たより



平成二十六年年度
桜井の里運営方針
施設長 土屋 誠

誠

1. はじめに
桜井の里は地元の皆様、ご利用の皆様を支えていた中で新年度を迎えることができました。「ユニットフロア絆」が四月より、新潟県の指導（施設基準の一部改定）により、「地域密着型介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム 桜井の里・絆」として新たなスタートとなりました。また、消費税に伴い、介護報酬が改定となりご利用者の負担も引き上げとなる中で、桜井の里をご利用される皆様が「桜井の里に来て良かった。」と言っているように思います。そして、「私自身や、私の大切な人が利用しても良い施設」と、職員が言えるようになることを目標にしていきたいと思っております。

2. ケアの基本的考え方
①生活単位とケア単位を同じにし、あわせてご家族単位と一緒にします。
②ご利用者との関わりを個別担当制にします。
③ご利用者お一人おひとりの気持ち、想いを大切にします。
④ご利用者お一人おひとりの生活リズムに合わせたケアを行います。
⑤ご利用者と共に地域に出て行きます。

3. 今年度の重点方針
①桜井の里に来園される全ての方々を心よりお迎えします。（職員一人ひとりの気持ち、表情、言葉、振る舞い、そして環境を暖かみのある場所にします。）
②ご利用者お一人おひとりが考え、望んでいられる生活の実現に向けて、ご家族の方々と一緒に考えていきます。
③ケアプランを通してお一人おひとりの生活を知り、その生活リズムに合わせたケアを行います。
④家族懇談会を定例化し、ご家族の想い、考えをお聞きします。
⑤職員一人ひとりの担当、役割りに責任を持った仕事をします。（ご利用者担当、役割、委員会、部署の担当等の一つひとつの仕事に責任を持ちます。）

「日々の風景」写真館



お正月にはご自宅でゆっくりと過ごされました



お散歩中のお二人。いつもお元気ですね！



どんな時でも綺麗な仕事ぶりには助けられます



だるま落としは、案外難しいですね



外で春を感じながら日向ぼっこをしました



いつも読書されている姿には、脱帽します



お二人共、一手一手に集中されています



子供のあやし方はさすがですね！



美空ひばりカルタに夢中です

あっぱれ！生涯現役

デイサービスやひとこと桜井の里シヨトステイをご利用の安達セツ様は、弥彦温泉街で60年程けいりん選手や温泉客のマッサージをされてきました。現在は「自分の為にも」と、職員や他のご利用者様にマッサージをして下さいます。「喜んでもらえるのが嬉しいし、生きがいでいだから、死ぬまで続けていきたい」とおっしゃられています。



春うらら

春の暖かな日ざしが輝く中、お花見へ出掛けて来ました。今年は天候に恵まれ、弥彦湯かけ祭りにも足を運び、すてきな思い出がまた一つ増えました。桜も笑顔も満開です！



ぽかぽか陽気の中、たくさんの“春”を感じました。

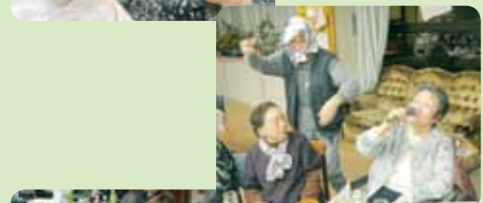


「湯かけまつり」は湯神神社より神湯をいただき湯曳き車で練り歩きます



居酒屋なでしこ 開店

今回の居酒屋なでしこは、テーマが「おっかさん。」おふくろの味にちなんだ手作りの料理で皆様をおもてなしました。ごちそうに舌鼓をうちながら歌と踊りを楽しみ盛り上がりしました。



節分 ひなまつり



鬼の衣装をまとい大活躍です!!



手作りひなケーキの出来あがり!!



ひな人形と記念撮影!!

生きがい広場地蔵堂

デイサービス
地域の茶の間
シェアハウス



地域とともに
センター長 小杉 裕子

平成十八年より生きがい広場地蔵堂の二階で、燕市より委託を受け事業を行ってまいりました「燕市分水地区地域包括支援センター」が、今年度四月より、分水保健センター内に事務所をより公共的な場所に移転し、地域住民の方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう専門性を活かし、多様なニーズに対応してまいります。そして新たに「燕市認知症施策総合推進事業」を燕市より受託し、認知症の人とご家族が、地域で安心して生活していく為に必要な支援を行う為のサポート体制も整備いたしました。

デイサービス事業では、地域の資源を生かした関わりを大切に「街全体がデイサービス」の活動場所と捉え、積極的に地域に出かける取り組みも含め、ご利用される方が主役になれるサービスを提供してまいります。

尚「介護保険外の事業であります」「交流ホーム事業」は、午前十時午後三時までの時間に、ご利用される方のご都合に合わせて利用が可能となっておりますので、足湯などご利用頂きながら、ぜひお気軽にご参加頂きたいと思っております。今年度も地域に開かれた事業所としての役割が果たせるように考えております。

はな広場



平成二十六年
はな広場運営方針
施設長 川村 小津江

はな広場も開設四年目の年になります。地域密着型施設として、一歩ずつ出来ることから歩みを進めてまいりました。今年も法人の理念を柱にはな広場の基本理念を大切に運営してまいります。

「住み慣れた地域で最期まで、おひとり一人のこれまでの暮らしを大切に」
おひとり一人のこれからの暮らしを支えます」

はな広場・しまかみはユニット型施設として「入居者ひとり一人の生活習慣や思い・願いを尊重し、自律的な生活が継続できるようにサポートする」というユニットケアの目指すべき視点を実践の中で具体化してまいります。

入居者・利用者の会を毎月開催し、それを受けてユニット会議を行い「主役は入居者・利用者」を職員一同確認し合いながら、「良いことはすくすく実行」「共に暮らしを楽しむ」ことを大切にしております。

はな広場・よこたの家も地域で自宅暮らし続けたいと願う利用者の想いを大切にしてまいります。

ご家族の思いに添えるように、お一人ひとりとしつかり向き合い、小規模多機能型居宅介護事業所の柔軟性・即時性を活かした生活支援を実践の中で具体化してまいります。

地域の一人として自治会の活動に積極的に参加し、運営推進会議を活用しながら、地域との馴染みの関係作りを取り組めます。はな広場の広報誌「はな便り」を毎月発行し情報発信します。

生きがい広場地蔵堂と四月から分水保健センター内に事業所移転の燕市分水地区地域包括支援センターと3つの事業所が同一拠点となります。事業所が点在しますが、更なる良質な「地域生活支援」が提供できるように職員間の連携を密に行い、職員のスキルアップに努めてまいります。

お花見ドライブ

弥彦・分水お花見ドライブに行ってきた！桜が満開で優美な姿に心が和み、帰りにお団子等お土産を買ってとても楽しい一日でした！



おいらんど道中見学

今年のおいらんど道中はお天気に、めぐまれました！豪華絢爛な行列を見学してとても楽しいひとときを満喫しました！

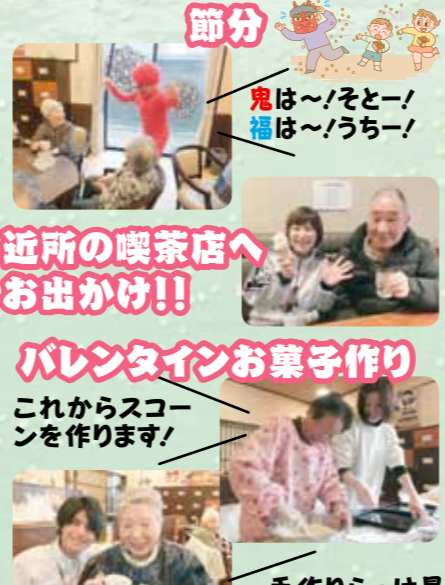


ひな祭り

ひな祭りお茶会を開催しました！素敵な衣装に着替えて記念撮影をしたり、お茶を点て、美味しいお菓子を食しながらお話をしたひな祭りを過ごしました。



生きがい広場の日常風景



お花見



桜に負けぬ美しさ！ 晴天のもとで、桜を満喫しました 桜を肴にしたお酒はまた格別！

ひな祭り



手作りのちらし寿司とケーキを作りました。葛がたっぷり!! 女性から男性へ、お世話になっている主治医の先生にも愛をこめて

はな広場の日常風景



どっこいしょ〜 畑を耕して苗を植える準備！ 手打ちそばを体験 焼き肉屋のお肉は格別！ 保育園児達がたくさん来てくれました

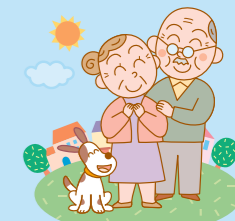


グループホーム

グループホームは、家庭的な環境の下、皆で楽しく共同生活をしています。

こいて・我が家・縁

少人数なので気心も知れた仲間と楽しい毎日を元気に過ごしています。



笑顔が一番だね



足湯でポカポカじよんのびら〜

道の駅の上へGO!!!



テラスからの景色は最高!!



おめさんも来いね!!



お腹がすいた〜!



おいしそうでしょ♡

日常風景

寒くてもいろんなところへ行ってきました。皆様「寒いなんてへっちゃら〜」と元気いっぱい過ごされています。



こんがで良いかな?



仕切り上手に聞き手上手

しっかりませなさいよ

ハイ!



今日は女が主役よ!



完成☆ ~ひな祭り御膳~



ん〜艶っぽい



ひな祭り
縁でのひな祭りは皆で人形を飾り、ごちそうを作つて楽しみました。女性の皆様は子供の頃を思い出して、昔話に花が咲きました。



桜と一緒にハイ、チーズ!!



やっぱり花より団子だなぁ



3時だよ〜。全員集合〜♪



やっぱり肉はうまいっ!



ほれ、いっぱい水吸って大きくなってね〜



春風が気持ちいいねえ

日常風景

弥彦山もすっかり春色となりました。外食やお花見に出掛けたりと、春を満喫。天気の良い日はこいての玄関前で日なたぼっこ。外で食べる手作りドーナツは格別でした!!



手作りの桜もち、うんめな〜



手まり寿司にお吸いもの!



見て!このひな飾り!



どのおひな様にしようかね〜?



キレイでしょ



ほれ、できたよ〜



真剣に切り取っています



なまつり、は特別です。と作りました。女性にとって、やはりひなまつり、は特別です。

3月三日、この日のメニューは、手まり寿司にアサリのお吸いもの、菊の花のゴマ和えでした。おやつには、桜もちを手作りで! 今年はひな飾りもみなさん今年に挑戦してください。

おはぎ作り



春分の日におはぎを作りましたよ。あなたもおひとついかがですか?



編み物も慣れた手つき!「こうやるのよ。」我が家のお母さん達は何でも優しく教えてくださいます!



丁寧な下ごしらえは流石!

日常風景

料理に、編み物に、毎日いきいきと頑張る我が家のお母さん達!



うん。美味しいなあ!



皆で作るからご飯も美味しく出来ますよ!



良く出来たお面ねえ



いや、おっかねえ〜!!



あれ、鬼は〜内?



鬼も完敗! 今年も福が来ますように



我が家の節分御膳



我が家に鬼が見参! 怖いっ



やっぱり節分には鯛ですね



節分
ご馳走には恵方巻と鯛を...そして、豆を撒いて鬼退治。今年も福をたくさん頂きますようにと皆さんでおおいに祝いました。

夢・キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願いいたします。



ご利用者と一緒に



グループホーム 縁
介護職員 知能亜希

グループホーム縁に勤務して4年目になります。アットホームな雰囲気の中で過ごして頂くことを心掛けながら、生活のお手伝いをさせて頂いておりますが、人生の先輩であるご利用者様には教えていただくことも多くあります。

縁の皆さんと一緒に明るく笑顔溢れる職場で働けることに喜びを感じています。これからも「素直でいること」「笑顔でいること」を忘れずに頑張っていきたいと思っております。



弥彦村地域包括支援センター
保健師 勝山洋子

桜井の里入社と同時に弥彦村地域包括支援センターに配属され、その間に出産・育児のため約1年間のお休みをいただき、現在、勤務3年目となりました。業務は弥彦村の高齢者の方の何でも相談窓口であり、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようお手伝いさせて頂いております。また、保健師として介護予防の教室にも関わり、私自身、参加されている方々から元気をもらい、一緒に楽しい時間を過ごさせて頂いております。私生活では、もうすぐ2歳になる息子がいます。主人も私もディズニーランドが大好きなので、今年は息子にとって初めてのディズニーランドに連れて行ってあげたいなあと思っています。



特別養護老人ホーム 桜井の里・絆
介護職員 山崎恵美

平成23年2月に桜井の里に入社して、4年目になりました。現在は「桜井の里・絆」で働かせて頂いています。

絆はユニット型でゆったりとした、家庭的な雰囲気のフロアです。ご利用者と一緒に畑仕事をしたり、散歩に行ったり、一緒に冗談を言って大笑いしたり・毎日楽しく働いています。まわりの職員の方々の支えもあり、私が4年目を迎えられたのも、みなさんのおかげだと感じています。

私生活では出かけることが大好きなので、休日は高校や短大時代の友人と旅行に行ったり、飲みに行ったりと、学生時代と変わらず友人との時間も楽しんでいます。



デイサービスセンター 分水の里 もみじ
看護職員兼機能訓練指導員リーダー 小野田奈緒子

平成22年4月からの桜井の里での4年間の勤務を経て、今年の4月から、デイサービスセンター分水の里もみじに異動となりました。桜井の里では主にデイサービスに勤務していました。ご利用者の方々が創作活動や漢字や計算問題に取り組まれている姿を拝見しては、新しいことにチャレンジする活力をいただき、病気をしたあとも以前のように歩きたいと意欲的にリハビリをされている真剣な横顔に、あきらめない気持ちを学ばせていただきました。デイサービスもみじでも、人生の先輩であるご利用者の皆様から様々なことを教えていただきながら、喜びの多い日々を過ごしたいと思っております。よろしくお願いいたします。



高齢者総合生活支援施設 はな広場・しまかみ
介護職員 樋渡真由美

介護の仕事に就いてから、8年半という年月があったという間に過ぎました。常に「初心忘れるべからず!!」で頑張っています。

先日美家で学生時代の写真・新体操の演技発表会の時の写真を見つけました。沢山の友達・家族・先生方・仲間・地元の人々に支えられながら生活している自分の存在を実感し噛みしめ、感謝の気持ちを込めて必死に演技していた時の写真です。この写真を見つけた時、随分年を取ったなあ...と思ったのですが、私にとっての初心はこの時の気持ちだと感じました。介護職に就いた今でも感謝の気持ちを全身で表現し、沢山の友達や先生方に支えられているように!!と思える皆様と関わらせて頂いています。



デイサービスセンター桜井の里、デイサービスやひこ両管理者
在宅支援課主任 樋口和磨

この寄稿を依頼され、法人に勤めてからの歩みを振り返ると、早、15年を迎えようとしています。ここまで歩み続けることができたのは、同期の存在と家族の支えが大きいと改めて実感しています。「同期の皆が頑張っているから自分も頑張れる」と、今日もその思いで勤務しています。そして、毎朝、出勤時に送り出してくれる家族に感謝しています。

同期の多くも家庭を持ち、時々ですが、家族ぐるみで楽しい時間を過ごさせて頂いています。

これからも家庭と仕事を両立させ、充実した日々を歩んでいきたいと思っています。



特別養護老人ホーム 分水の里
生活支援課リーダー 片山賢一

桜井の里福祉課に勤めて11年が過ぎました。昔からの新潟市から通勤しています。通勤距離が長い分、好きな音楽を聴きながらリフレッシュしています。いろいろなフロアで働かせていただき多くのご利用者やご家族の方々と出会い、楽しいことのみならず、悲しい思いなど葛藤することも出来ました。これからも共に寄り添い、生活のお手伝いをさせて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



生きがい広場地蔵堂
理学療法士兼機能訓練指導員 佐藤正宗

平成23年9月に入社し、機能訓練指導員として日々利用者様のリハビリ業務に努めさせて頂いております。新人で右も左も分からなかった私ですが優しく頼りがいとなる上司や周りの先輩、利用者様に出会い、支えられて現在まで頑張っておられたことに対して感謝の気持ちでいっぱいです。リハビリ以外でも利用者様との関わりを通して新しく畑という趣味ができました。先生である利用者様と一緒に今現在の職場でも頑張ってお手伝いをしていきます。これからも人との関わりを大切に、多くのことを学びながら新しい発見をしていきたいです。

ある日の 分水おいらん道中

燕市の旧分水町は、桜の名所として知られ、特にこの時期の『分水おいらん道中』は越後の花絵巻とも称され、全国から旅人が訪れたり、JRからも夜桜を楽しむための特別列車が運行されるほど有名です。

昨年は天候が悪く、分水総合体育館での開催でしたが、今年は最高の天気の中、太夫になった気分で見賞しました。素人の撮影ですがどうぞご覧ください。



「信濃太夫」「桜太夫」「分水太夫」「染井吉野太夫」揃って艶やかでした。提灯持ち、みどり、かむろ、舞妓も皆見応えがありました。

岩手県大船渡市、陸前高田市への職員派遣について

弊誌でもお伝えしておりますが、当地には、東日本大震災で被災した（福）典人会があり、昨年「2法人連携・協力に関する協定」を結び、1年を通じ当法人の職員2人が約2ヶ月を単位とし、先方の施設へ出向し、介護職員としてお手伝いしてきたところです。現実としましては、復興は遅々としか進んでおりませんが、当地の事情や当法人の職員の体制も当時と違ってきていることから平成26年度は一担派遣を休止し、相互の法人で一年を振り返ったり、今後本当に必要なものを構築していくこととなりました。具体的には、災害時の派遣福祉チームの構築が当座の大きな目標で、7月にも両法人で報告等を行う予定です。



昨年3月の訪問時には、ところどころにあった瓦礫の山は、10月段階では走行中に、たまに散見される程度となった。

(左)「軌跡の一本松」はレプリカとなったが、そのものの自体の覆いは撤去
(右)「気仙中学校」は広田湾のほとりに立地し、津波の被害が大きかった建物のひとつ(手つかず)左側は「観潮堤(高い所で12m)」の工事の様子



日本認知症グループホーム協会、全国大会盛岡大会の翌日の10月6日(水)大船渡市等現地入り。「災害派遣介護チームのネットワーク化についての合同会議」に出席(石川県、熊本県、典人会、富士通総研、当法人約40名参加)

入社式・辞令交付式について

この4月は、新たな戦力として19名が入职しました。様々な学校から、あるいは業界で経験を積んだ方々のご縁がありましたが、ぜひ早く各々の部署、業務、そしてご利用者に慣れて下さいね。



代表して管理栄養士、松永千晶(新潟医療福祉大学卒)より誓いの言葉



式典の様子

定年退職、そして永年勤続の方の表彰について

平成26年度を区切りとし、定年を迎えられた表彰対象者が5名、うち勤続20年の方も3名いらっしゃいました。法人設立当初から永い間ご尽力いただきありがとうございます。定年後の継続雇用でほぼ皆様が続いて働いていただきます。

また、当法人では永年勤続として15年経った方を表彰しております。今年は2名がその対象でした。



中4人が定年退職を迎えた、金山さん、山岸さん、清水さん、立川さん。永年勤続は、左が中條さん、右が永井課長



表彰式の後は茶話会を。昔の写真で大賑わい

法人からの
お知らせ!!

研修制度について

当法人が力を注いでいることのひとつに研修制度があります。福祉の仕事は人と接する仕事であり、最終的には個々の持つ技量がサービスの良し悪しにつながるため、研修制度を通じて、個々がスキルアップし、やりがいを感じられるよう法人全体で職員を支援しております。

具体的には、経験年数に合わせた研修や、テーマ別の知識や各職種ごとの技術の修得のための研修など多数であり、法人全体で行なうもの、施設別に行なうもの様々です。特に新規採用職員向けには、①3月前半の配置予定部署での3日間の実習 ②後半には、本格的な座学中心の研修や法人内施設見学でのべ5日間、うち1泊は角田にある新潟県青少年研修センターを利用し、基礎知識の修得に加え、同期の絆を深める研修もあります。



法人内の施設見学の様子



「伝える力」を磨くためのグループワークの様子



見たものを第三者に伝えることの難しさを実感



屋外でグループに分かれ、指定されたポイントをめざすウォークラリーの様子

編集
後記

消費税率がついに8%に……。

3月のかけ込み消費はすごい勢いでしたが、私達にはこれからじわりじわりと色々なところに影響が出てきそうな気配ですね。ぜひ、税金は有効に使われて欲しいものです。



ホームページアドレス：<http://www.sakurai-fukushi.or.jp>